

大会会場運営について

(公社)千葉県サッカー協会第4種委員会競技部

1 会場の設営

(1) 競技に関するもの

①ピッチ (ライン、ゴール、ゴールネット、コーナーフラッグ)

※ピッチサイズは、基本を68m×50mとするが、会場の大きさにより変更可とする。ただし、ゴールは少年用とする。(【資料1】参照)

※ゴールエリア・ペナルティエリア・センターサークル・PKスポット等のサイズ・位置については少年に合わせる。

※ラインは正確で見やすいこと。

※ゴール杭やおもりでしっかりと固定されていて、転倒の危険がないこと。

※ゴールネットはしっかりと固定されていて、隙間やネットの破れがないこと。

※センターフラッグについては、設置の義務はない。(審判団と協議)

②ベンチ (チームベンチ2、本部席)

※チームベンチは、基本として1チームあたり11席を設ける。(控選手8名、指導者3名)

※登録された選手16名以内及び指導者3名以内のほかはベンチには入れない。試合中は勿論であるがハーフタイム時も適応する。また、ピッチ内でのアップや練習も登録された選手・指導者のみとする。

③審判関係 (審判控席、第4の審判席)

※第4の審判席については対戦する両ベンチをコントロールしやすい位置に設置する。(審判団と協議)

④掲示物 (トーナメント表や組合せ表は必ず掲示、会場案内や会場使用上の留意点などは必要に応じて掲示)

(2) 競技に関わらないもの

①応援席

※チームベンチ及び本部席とは逆サイドに設置し、ピッチに近づき過ぎないようにコーンやロープなどで仕切る。また、応援者がゴール裏に入らないようにライン等で仕切る。

② 駐車場

※(公社)千葉県サッカー協会では、保護者等の応援者に対して公共交通機関を利用するよう呼びかけています(HP上で)。また、第4種委員会では基本的に駐車台数を1チーム5台以内と定めています。会場の実情に応じ台数の制限を変えることは可とします。ただし、路上駐車や違法駐車をさせないように努めてください。

※悪質な者に対しては、会場運営側で嚴重に注意を与えるとともに会場報告書にチーム名、氏名、概要を記入する。(例：駐車台数が極めて多い係の指示に従わない係に対しクレームをつける 再三の注意にも応じない 他人の敷地内に駐車する等)

※バス・マイクロバス使用のチームがある場合は、事前に会場責任者と必ず確認させて下さい。

③ トイレ

※必ず確保し、トイレトペーパーも不足しないように留意する。

2 必要書類 (大会で使用する書類)

(1) メンバー表 (4種HP様式集よりダウンロードする。試合毎に各チーム4部用意する)

(2) 大会結果報告書 (1会場につき1枚会場責任者が記入し、当日の全試合終了後速やかに事務局長に送信。(読売新聞社に19時まで結果速報を送信しなければならないので))

(3) 大会会場報告書 (1会場につき1枚会場責任者が記入し、当日の全試合終了後速やかに競技部長に送信及び郵送)

(4) 審判報告書 (1試合につき1枚主審が記入し、会場責任者が当日分をまとめ速やかに審判長宛に郵送)

(5) 審判報告書 [重要事項] (退場者がした場合主審が記入し、会場責任者が審判報告書とともに審判長宛に郵送)

(6) 審判証確認用紙 (1会場につき1枚審判証の確認用として使用、審判員会場到着ご速やかに、必要事項を記入してもらう。審判証(写真貼付)を確認し預からないこと。送信・郵送は不要)

※この確認用紙に基づき、審判団ミーティングの召集をかける。(前の試合のハーフタイム後)

3 受付

(1) 受付時間

- ①試合開始概ね60分前まで会場に到着し、本部席で受付をおこなう。(審判団も同じ)
- ②この場合の試合開始時刻は、予め決められた開始時刻とする。
- ③会場責任者が予め用意した配布物があれば配布する。(注意事項、お願い事など)

(2) ユニフォームの確認

- ①提出されたメンバー表に記載された両チームのユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)疑義のある時はユニフォームを持ち寄せ色の重なりがないか確認する。
- ②両チームのユニフォームの色の判別がつきにくい場合や色が重なる場合は、審判団にその後の対応を委ね、会場運営側は関与しない。

4 選手チェック

(1) チェック時間

- ①試合開始30分前までに本部席で選手のチェックを受ける。(必ず30分前までに完了)
- ②各チームにユニフォームの着用、選手証(カード)の携帯、メンバー表の提出を受付時に依頼しておく。

(2) チェック方法

- ①エントリー表(大会参加申込書の写し)、メンバー表(4部)、選手証の照合を行う。選手証が未入手の場合はWeb登録のステータス「承認済み」のコピーで確認・照合する。「申請中」は不可。
- ②メンバー表に記載された選手がエントリーされている選手であるか確認する。
- ③選手証の顔写真で選手本人であるか確認する。

※チェック時間に大幅に遅れキックオフ時刻に支障が出そうなときは、競技部長と連絡をとり判断を仰ぐ。

(3) エントリー選手追加・変更とエントリー表の取り扱い

- ①追加・変更の承認は、当該チームの最初の試合の30分前までとする。
- ②追加・変更選手数の上限を4名とする。(用紙の枠内)
- ③会場責任者は、追加・変更された選手が登録済であることを選手証で確認し、適正であれば承認する。(押印)
- ④用紙を上下2つに分け、片方(チーム控)をチームに渡す。その際、試合毎に携帯するように伝える。もう片方は競技部長に郵送する。(会場報告書と同封)
- ⑤エントリー表(大会参加申込書の写し)は当日用済みなれば廃棄処分してください。

5 会場責任者及び運営役員の心得

- (1) 判定について チーム関係者や応援の保護者等から審判の判定等に対する問合せがあった場合、審判団の判定が絶対であるという立場をとり、個人的な見解を述べたり判断したりしない。最終的に試合を成立させるのは、審判団である。(マッチコミショナーのいる場合は、マッチコミショナーが試合を成立させる。)

中立であること 本部テントの内外を問わず、中立の立場をとり特定チームに対する応援などは厳に慎む。たとえ、会場提供チームの試合中であっても中立の立場で観戦する。

6 その他

- (1) 競技会場に迷惑をかけないように、選手・指導者・チーム関係者・保護者等にはゴミの持ち帰り・使用禁止区域などを徹底させるとともに併せて、会場を汚したり破損したりしないよう徹底させる。
- (2) 器物や建物等に対する汚損・破損が発生した場合、会場責任者は速やかに競技会場の管理者に連絡し指示を受け現状復旧に努めるとともに競技部長に速やかに報告をする。(会場報告書にも記載、その際加害したチーム名・氏名等も明記しておく)
- (3) 会場責任者より送付する書類が複数ありますが、郵送する書類については当日か遅くとも翌日に投函してください。

【資料1】競技場の大きさ

項目	一般用	少年用	8人制
タッチラインの長さ(※)	90m～120m	66m～80m	68m～50m
ゴールラインの長さ(※)	45m～90m	48m～54m	50m～40m
ペナルティエリア	16.5m×40.32m	12m×29m	12m×29m
ゴールエリア	5.5m×18.32m	4m×13m	4m×13m
センターサークルの半径	9.15m	7m	7m
ペナルティアークの半径	9.15m	7m	7m
ペナルティーマーク(ゴールラインからの距離)	11m	8m	8m
コーナーアークの半径	1m	1m	1m

(※)ワールドカップでは105m×68m、少年用は80m×50m、
日本少年サッカー大会(8人制)では68m×50mと規定されている。

全

【資料2】書類発送先

(1) 審判報告書

□ 並木 克之 〒289-1212 山武市木原1437

TEL/FAX 0475-88-0756

携帯電話 090-2745-9876

必ず郵送で、遅くとも翌日には投函のこと

(2) 大会結果報告書

□ 第4種委員会事務局長 FAX 047-385-7418

※ 新聞社及び、4種HP試合結果速報の締切時間に間に合うよう、遅くとも18時までにはFAXすること。

(3) 会場報告書及びエントリー追加・変更願い

□ 樋口彰 〒292-0043 木更津市東太田3-1-15

TEL/FAX 0438-53-8445

※緊急連絡先

石毛 洋行(4種委員会・大会事務局) 090-1035-2879(携帯)

樋口 彰(4種委員会副委員長・競技部長) 090-1035-2594(携帯)